

浅水管理で分けつ促進を！

生育状況と今後の管理ポイント

生育状況

○4月は中旬に気温が一時高く推移したものの、4月下旬から5月上旬にかけては気温がやや低く、強風の影響も受けて、植え傷みによる生育の遅れが見られました。

現在では5月20日前後の高温により回復傾向が見られます。

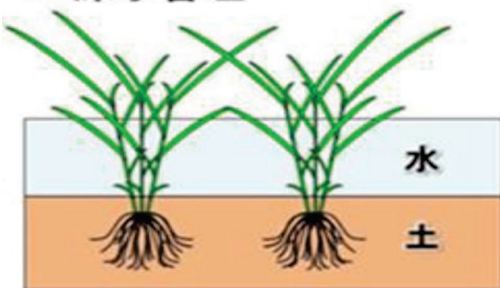
今後の管理ポイント

○活着後は分けつを促進するために、田面が露出しない程度に浅水(水深3cm程度)で湛水し、地温と水温の上昇に努めましょう。

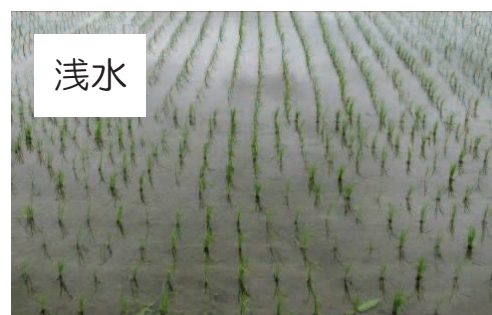
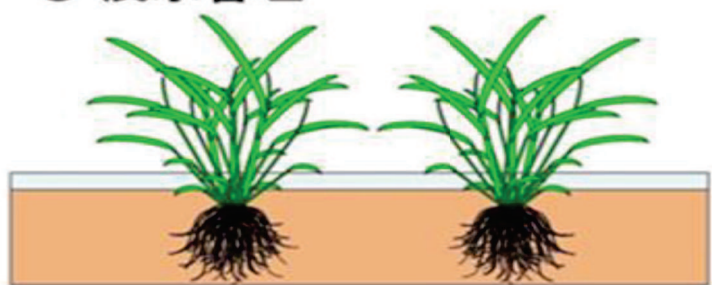
○深水管理では分けつの発生が抑制されます。浅水管理となっているか、実際に水深スケール等で確認しましょう。

○除草剤散布後7日間は止水管理が必要です。その後、速やかに浅水管理に移行できるよう、止水板の高さ調整を忘れず実施しましょう。

× 深水管理



○ 浅水管理



分けつを促進させるには、浅水管理で稲の株元に太陽光を当て、地温を高めましょう。